

こっそり賠償費上乘せ 姑息

無職

(福井県 68)

福島第一原発事故の損害賠償費用について、電力会社7社が一般家庭に何も知らせず電気料金に乗せして負担させているという。朝日新聞が取材を元に独自試算したこの金額が2月27日の本紙に載っていて驚いた。1世帯あたり年に587円から1484円にものぼるとは。あまりにも腹立たしい。

しかもこの負担額は、料金内訳を書いて各家庭に配る検針票には示していないという。利用者が気付かないとタカをくくつての「詐欺行為」ではないか。

私は「原発銀座」がある福井

で暮らしているから、東北の被害者に対する賠償の必要性は理解できる。東京電力や国が巨額賠償資金をすぐには準備できず、一般国民に負担を求めることも理解できなくはない。だがその上乘せ額を毎月の検針票に示さず利用者に分らないようにするのはどうしてか。言わば家計から「こっそりいただく」ということではないか。利用者に堂々と原発賠償の負担をお願いしたいとなぜ言えないのか。

料金上乘せについて、電力会社を監督する国は知っていたと私は推測する。こんな姑息なことをしている限り、東電や国の信用はいつまでも上がらない。